

鳴 渦 歓
門 卷 喜
く の 歌



コウノトリの巣

幸せを運ぶ鳥「コウノトリ」が 安心して住み続けるまち

平成27年2月頃に、鳴門市のレンコン田にコウノトリの雌雄各1羽が飛来。平成29年3月末には、コウノトリの野生復帰に取り組む兵庫県豊岡市とその周辺を除いて、全国初となる野生のコウノトリのひなが誕生しました。幸せを運ぶといわれるコウノトリの定着により、鳴門市ではヒナに特別住民票を交付するなど、歓迎ムードに湧いています。

清浄な土地にしか住めないと言われているコウノトリが住める環境であることは、それは人間にとっても、安全で安心な自然豊かな環境であるといえます。コウノトリにも、人にも優しい環境を持つ鳴門市に、足をお運びください。



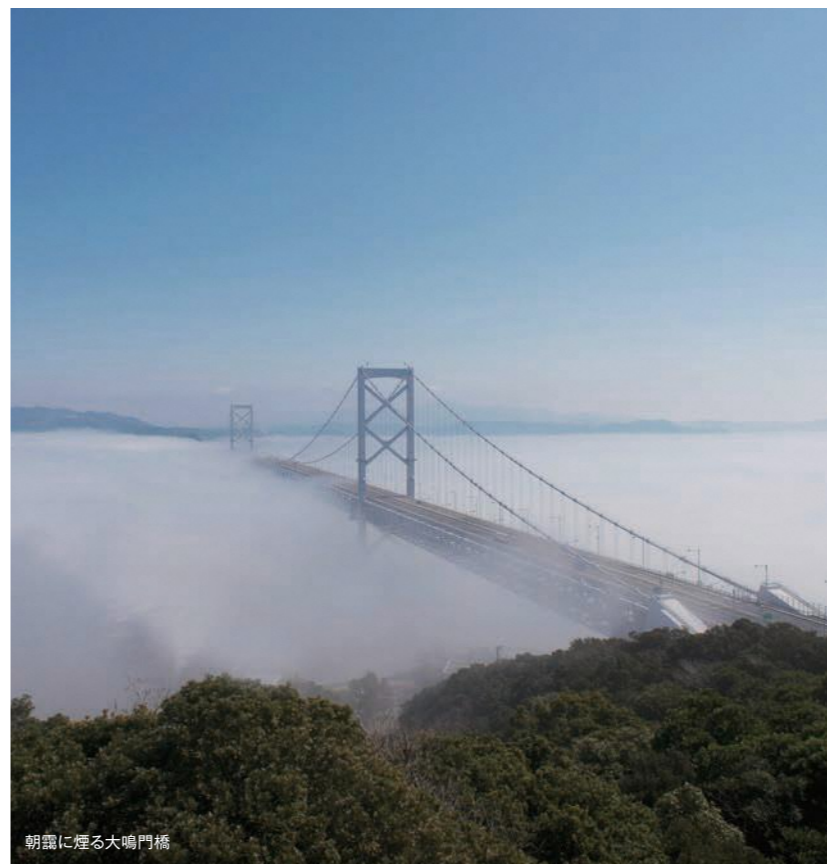
梅の香りの中をお通路さんが歩く



レンコン田に行く



ウチノ海



朝霧に煙る大鳴門橋



島の人々の、大切な交通手段 渡船



妙見山からの眺望

NARUTO CITY TRAVEL GUIDE CONTENTS

03 鳴門の渦潮

- ・伍代夏子「鳴門海峡」歌碑
- ・大鳴門橋架橋記念館エディ
- ・エスカヒル鳴門
- ・うずしお観潮船、うずしお汽船
- ・大鳴門橋遊歩道「渦の道」
- ・鳴門公園駐車場
- ・渡船

05 大塚国際美術館

06 その手で感じる鳴門

07 歴史と信仰

- ・門前一番街
- ・第一番札所 霊山寺
- ・第二番札所 極楽寺
- ・大麻比古神社

09 ドイツ館とその周辺

- ・ばんどうの鐘
- ・板東俘虜収容所跡地
- ・ドイツ兵慰霊碑
- ・鳴門市ドイツ館
- ・道の駅「第九の里」物産館
- ・鳴門市賀川豊彦記念館

11 鳴門の夏は熱い!

- ・鳴門市阿波おどり
- ・鳴門市選抜阿波おどり大会
- ・鳴門市納涼花火大会

13 鳴門のうまいもん、ええもん

- ・鳴門ウチノ海新鮮市
- ・JF北灘さかな市
- ・北泊快てきベンギン村
- ・鳴門市青空市

15 鳴門を彩る季節の花

- ・花見山 心の手紙館

16 窯元で伝統と歴史を楽しむ

- ・大西陶器
- ・陶業会館(梅里窯)
- ・森陶器
- ・田村陶芸展示館(元山窯)
- ・佳実窯
- ・矢野陶苑
- ・本家 松浦酒造場
- ・福寿醤油

17 NARUTO MAP



鳴門の渦潮

百雷のごとくすさまじい轟音を立てて、渦潮が交錯しながら流れていくさまは壮観です



鳴門海峡の渦潮と大鳴門橋



渡船 島の人々の、大切な交通手段

全国的にも珍しい!
鳴門市北東部大毛島・島田島と四国本土を隔てる小鳴門海峡には、渡船が無料で運行されています。現在は車で海峡を渡ることができるようになりましたが、今なお学生や高齢者などの大切な移動手段として利用されています。初めて乗っても、どこか懐かしさを感じることができます。

●無料



伍代夏子「鳴門海峡」歌碑

歌手、伍代夏子さんが歌って大ヒットした演歌「鳴門海峡」の歌碑です。鳴門市民をはじめ、多くの方々のご協力により建立されました。デザインは大鳴門橋をイメージし、ボタンを押すと曲が流れます。海峡を挟んで南あわじ市にも歌碑が建立されています。

- 鳴門北インターから車で約3分
- 「大毛海岸通り」バス下車、徒歩3分



大鳴門橋架橋記念館エディ

鳴門の渦潮と大鳴門橋をテーマにしたミュージアムです。平成30年3月にリニューアルオープンし、「360度4Kシアター」や「LEDデジタルアート」、「VR」など体験型の展示物が新たに設置されています。

●鳴門町鳴門公園内 ☎088-687-1330



エスカヒル・鳴門

長いエスカレーターと、ご当地スイーツ・徳島グルメ、充実したラインナップの徳島みやげで知られる施設。無料Wi-fiも完備されていて、立ち寄るだけで鳴門を満喫していただけます!

●鳴門町鳴門公園内 ☎088-687-0222



うずしお観潮船、うずしお汽船

船で渦潮の真上近くまで行き、迫力のある渦潮を体感できます。

うずしお観潮船(年中無休)

●鳴門町亀浦観光港内 ☎088-687-0101

うずしお汽船(年中無休)

●鳴門町亀浦港内 ☎088-687-0613



大鳴門橋遊歩道「渦の道」

鳴門の渦潮を真上から見るなら、渦の道で!! 大鳴門橋の橋桁内に設置された全長450メートルの遊歩道で、先端の展望室にある眺望ガラス床から45メートル下の渦潮を覗けば、思わず足もすくみます。

●鳴門町鳴門公園内 ☎088-683-6262



鳴門海峡の渦潮を世界遺産に!!

鳴門海峡は世界三大潮流の一つに数えられ、「渦潮」は世界に誇るべき自然遺産であり、観光資源です。

鳴門市では、「鳴門海峡の渦潮を世界遺産に!!」を合い言葉に、観光資源のブランド化に積極的に取り組んでいます。

鳴門公園駐車場

●鳴門町鳴門公園内 ☎088-687-0275

●二輪/200円:乗用車/500円

マイクロバス/1,000円:大型バス/2,000円

2000年以上色褪せない、
迫力の西洋名画が1,000点以上!!

大塚国際美術館

大塚国際美術館は、世界で類をみない「陶板名画美術館」です。古代から現代に至る、西洋美術史を代表する名画1,000余点を、陶板で原寸大に再現し、展示しています。約4kmにおよぶ鑑賞ルートには、レオナルド・ダ・ヴィンチ「最後の晩餐」、ゴッホ「ヒマワリ」、ピカソ「ゲルニカ」など、美術書などで一度は見たことがあるような名画を一堂に展示しており、世界中の美術館を味わうことができます。



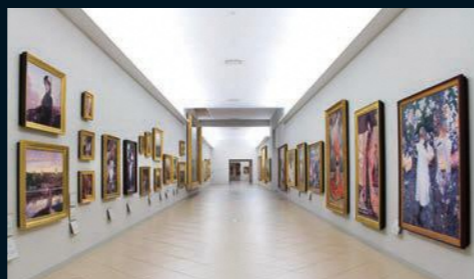
スクロヴェーニ礼拝堂壁画



レオナルド・ダ・ヴィンチ「最後の晩餐」(修復前と修復後)



屋外展示 モネの「大睡蓮」



シスターナ・ホール

近代ギャラリー

所在地 〒772-0053 徳島県鳴門市鳴門町 鳴門公園内
☎088-687-3737 FAX.088-687-1117 e-mail / info@o-museum.or.jp
http://www.o-museum.or.jp

開館時間 9時30分～17時まで(入館券の販売は16時まで)
※休館日は月曜日(祝日の場合は翌日)、1月は正月明けに連続休業あり、
その他特別休館あり、8月無休
※開館日の詳細はHPの開館カレンダーをご覧ください。

入館料 一般 3,240円 / 大学生 2,160円 / 小中高生 540円
※入館券の販売は16時までとなります。
※20名以上の団体は10%割引になります。
※学生の方は入館時、学生証をご提示願います。
※障がい者手帳をお持ちの方は半額料金にてご入館いただけます。
介助者1名も半額料金。

前売券 一般 3,100円 / 大学生 2,100円 / 小中高生 520円
※前売券は、コンビニ設置端末にてお買い求めいただけます。
※学生の方は、入館時、学生証をご提示願います。
※障がい者手帳をお持ちの方は美術館窓口にてご購入ください。
※その他各種割引との併用は出来ません。

アクセス

- 関東から
 - 羽田空港～徳島阿波おどり空港 [約1時間]
→路線バス「徳島空港」バス停より約30分
 - 東京・品川・新横浜より新神戸 [約3時間]
新神戸にて高速バス乗り換え
- 関西から
 - 大阪/神戸など「高速鳴門」 [2時間10分/1時間35分]
→路線バス「小鳴門橋」バス停より約15分
 - JR徳島駅より約70分、JR鳴門駅より約15分
※いずれも「大塚国際美術館前」下車
 - 神戸淡路鳴門自動車道 鳴門北ICから車で約3分
専用駐車場より無料シャトルバス運行

check!

ボランティアガイドや美術館スタッフがお客様をご案内するギャラリートークツアーや期間限定のイベントなども開催しています。詳しくはHPをチェック!

その手で感じる鳴門

～大毛島でワクワク体験～

レジャー体験 1
シーカヤック体験

鳴門の海を間近に体験できます!!
ベテランのインストラクターが引率、幼児も一緒に楽しめるので家族の思い出づくりに最適です!

●お問い合わせ / HORAIZON (ホライゾン)
☎ 090-3782-4250 088-687-2711

レジャー体験 2
サーフィン教室

サーフィン、ボディボードの体験ができます。初めての方も大歓迎!!この機会にチャレンジしてみませんか。
※5月～10月頃までがベストです。

●お問い合わせ / RusTic (ラスティック)
☎ 088-685-3173

アート体験 3
シーシェル&シーグラスアート

かわいい雑貨がいっぱいのお店で、貝殻や海辺の宝石シーグラスなどを使って、世界にたった一つのフォトスタンドなど小物を作ってみませんか。

●お問い合わせ / ISLAND (アイランド)
☎ 088-683-6225

加工体験 4
鳴門地魚で干物作り

アジ、ボウゼ、サバ、カマスなど鳴門の地魚で作る干物の味は格別です!!
魚のさばき方もわかりやすく手ほどきをしてくれます。

●お問い合わせ / 豊田商店
☎ 088-687-0856

加工体験 5
鳴門産天草でところん作り

海藻の宝庫、鳴門で育まれた天然の「天草」でところん作りにチャレンジ!!
小さいお子さんも大喜び。二杯酢や黒蜜で海の恵みを味わってください。

●お問い合わせ / 豊田商店
☎ 088-687-0856

農漁業体験 6
鳴門わかめの芯取り

一年中おいしい塩蔵わかめやカットわかめを製造出荷しています。冬に収穫し塩蔵してあるわかめを出荷できる商品に加工する工程が見学・体験できます。

●お問い合わせ / 芝原水産
☎ 090-7782-3809 088-687-0787

農漁業体験 7
なると金時芋掘り

ミネラルたっぷりの砂地で育てたサツマイモは「なると金時」のブランドで有名。中でも大毛島の芋は格別と言われています。
※9月～10月下旬頃まで

●お問い合わせ / 芝原水産
☎ 090-7782-3809 088-687-0787

農漁業体験 8
鳴門わかめの水揚げ塩蔵

わかめを貯蔵できるように、塩蔵するまでの工程を間近で見学できます。鳴門の浜辺の冬の風物詩を楽しんでください。
※2月中旬～4月上旬頃まで

●お問い合わせ / 芝原水産
☎ 090-7782-3809 088-687-0787

農漁業体験 9
とれたてカキをBBQ

ウチノ海で水揚げされたカキをBBQコーナーで焼いて召し上がれます。
ご予算: お一人 ¥1,000円～ 要予約。
※12月～3月下旬頃まで

●お問い合わせ / はらまる
☎ 090-2892-8813

農漁業体験 10
クルマエビの水揚げ&試食

塩田跡地を利用した広大な池で育ったクルマエビをボートに乗って水揚げし、躍り食いや塩焼きなどを試食できるエビ好きにはたまらない体験!! ※8月上旬～11月下旬まで

●お問い合わせ / 鳴門クルマエビ
☎ 090-2784-4371



歴史と信仰



第1番札所 霊山寺



大麻比古神社 誠川橋



大麻比古神社 御禊木 楠

四国八十八ヶ所の旅の始まり

平安時代、香川県に生まれた真言宗の開祖・弘法大師(空海)は、若き日に修行で四国を行脚しました。その時に切り開いた霊場が四国八十八ヶ所です。その後、修行僧らが弘法大師の訪れた場所を巡る遍路巡拝の旅が一般の人にも広まりました。昔、巡礼者は参拝の際に木製の札を本堂の柱などに打ちつけていました。これに由来し、各霊場のことを「札所」と呼びます。現在では木製の札の代わりに紙の納札を納札箱に納めたり、写経を写経納箱に納めます。また、札所を参拝することを「打つ」と呼び、1番札所から順に時計回りに巡礼することを「順打ち」、逆回りを「逆打ち」、一度の旅ですべての札所を回ることを「通し打ち」、何回かに分けて回ることを「区切り打ち」などといいます。『常に弘法大師がそばにいて、ともに旅をしている』という意味の「同行二人」(どうぎょうにん)と書かれた菅笠をかぶったお遍路さんでにぎわっています。



門前一番街

四国霊場巡りの出発点、一番札所霊山寺門前で巡拝用品の全てが揃います。早朝より巡拝を始められるお遍路さんにも心からのおもてなしができるよう、朝7時より開店し、皆さんのお越しをお待ちしております。
●鳴門市大麻町板東字西山田(霊山寺門前) ☎088-689-4388



第一番札所 霊山寺 (りょうぜんじ)

弘法大師が修行として行脚した道のりをたどる四国八十八ヶ所霊場巡りの出発点で、「一番さん」と親しまれています。一年中、白装束に身を包んだお遍路さんでにぎわっています。
●鳴門市大麻町板東字塚鼻126 ☎088-689-1111



第二番札所 極楽寺 (ごらくじ)

霊山寺から西へ約1キロの所にあり、境内には弘法大師お手植えの杉といわれる「長命杉」が天高く伸びています。本尊の木造阿彌陀如来坐像は鎌倉時代の作として国の重要文化財に指定されています。
●鳴門市大麻町松字ダンノ上12 ☎088-689-1112

平成27年4月 日本遺産認定 「四国遍路」～回遊型巡礼路と独自の巡礼文化～

弘法大師ゆかりの札所を巡る四国遍路は、阿波・土佐・伊予・讃岐の四国を全周する全長1,400キロにも及ぶわが国を代表する壮大な回遊型巡礼路であり、札所への巡礼が1200年を超えて継承され、今なお人々により継続的に行われている。四国の険しい山道や長い石段、のどかな田園地帯、波静かな海辺や最果ての岬を「お遍路さん」が行き交う風景は、四国路の風物詩となっている。キリスト教やイスラム教などに見られる「往復型」の聖地巡礼とは異なり、国籍や宗教・宗派を超えて誰もがお遍路さんとなり、地域住民の温かい「お接待」を受けながら、供養や修行のため、救いや癒しなどを求めて弘法大師の足跡を辿る四国遍路は、自分と向き合う「心の旅」であり、世界でも類を見ない巡礼文化である。



日本遺産とは

地域の歴史の魅力や特色を通じて我が国の文化・伝統を語るストーリーを「日本遺産 (Japan Heritage)」として文化庁が認定するもの。国内だけでなく海外へも戦略的に発信し、さらなる地域の活性化を図ることを目的としている。

大麻比古神社 (おおあさひこじんじや)

阿波一の宮として、また「大麻さん」の名で親しまれている大麻比古神社は県下一の社格を誇ります。木立に囲まれた社殿は大変荘厳な雰囲気であり、交通安全や厄除けを願って多くの参拝者が訪れています。正月三が日は約26万人もの初詣客でにぎわいます。
●鳴門市大麻町板東字塚鼻13 ☎088-689-1212(代)



ドイツ館とその周辺



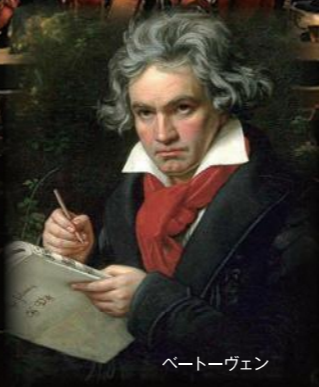
鳴門市・リネアブルク市 第33回ベートーヴェン第九交響曲演奏会

「第九」アジア初演100周年記念
ロゴマーク



2018年「第九」アジア初演100周年

1918年6月1日。鳴門市にあった「板東俘虜（ふりょ）収容所」でドイツ人捕虜によって、ベートーヴェン「第九」交響曲がアジアで初めて全曲演奏されました。
2018年（平成30年）に「第九」アジア初演100周年を迎え、この機会に「なると第九」を、「第九」の素晴らしさを鳴門から世界へ発信します。



ベートーヴェン



ドイツ館 ベートーヴェン像



鳴門市ドイツ館



ドイツ橋



鳴門市賀川豊彦記念館

「第九」演奏会

「第九」のふるさとである鳴門市では、6月1日を「第九」の日と定め、毎年6月の第一日曜日に演奏会を開催しています。

「第九」アジア初演の地・・・鳴門

第一次世界大戦当時、鳴門市の板東俘虜収容所ではドイツ人約千人が暮らしていました。彼らは自らの力で、オーケストラや吹奏楽団、合唱団を作り、収容所から解放されるまでの約3年間に100回以上の音楽会を開きました。
そして1918年（大正7年）6月1日。「人類愛」を歌うベートーヴェン作曲の交響曲第9番（通称「第九」）が、アジア・日本で初めて板東俘虜収容所内で、ドイツ人捕虜によって全曲演奏されました。
初演の背景には、当時としては異例の捕虜に対する人道的な配慮を行った「松江豊寿」所長と、おもてなしの精神をもつ「地元民」の存在がありました。
戦争を乗り越え織りなされた友愛の史実は、いまなお鳴門市の誇りとして受け継がれています。



ベートーヴェン「第九」初演の再現

ドイツ村公園



ばんどうの鐘

1983年に、元ドイツ兵の寄付などをもとに恒久平和と日独友好を願ってドイツ村公園の丘陵地に建てられました。



板東俘虜収容所跡地

板東俘虜収容所跡地は、「第九」がアジアで初めて演奏された場所を公園として整備したところです。
家屋のレンガ基礎や、給水場跡などを当時のまま保存しています。



ドイツ兵慰霊碑

ドイツ兵慰霊碑は、板東俘虜収容所で亡くなった捕虜を弔うために捕虜自身が建設したもので、徳島県文化財指定史跡となっています。
隣には、全国の収容所で亡くなったドイツ兵捕虜を弔うために建てられたドイツ兵合同慰霊碑もあります。

鳴門市ドイツ館

1917年から1920年までの3年間、板東俘虜収容所で暮らしていたドイツ人捕虜たちと板東の人々との交流の様子を後世に伝えるために建てられたドイツ館には、当時の貴重な資料が数多く展示されています。
また、映像や模型、ジオラマ、ロボットなどのハイテク技術を駆使して誰もが楽しみながら見学できるようになっており、ドイツ人捕虜たちの音楽活動を紹介する「第九シアター」では実物大の人形が演奏を聴かせてくれます。

●鳴門市大麻町松字東山田55-2 ☎088-689-0099



道の駅「第九の里」物産館

物産館の建物は、第一次世界大戦時に建てられた板東俘虜収容所の兵舎（バラック）の一部を移築したもので、国登録有形文化財に指定されており、当時の雰囲気を感ずることができます。館内では、地元で採れた新鮮な農産物を販売しています。

●鳴門市大麻町松字東山田53 ☎088-689-1119

ドイツ橋

ドイツ橋は、大麻比古神社の敷地を流れる板東谷川に架かるアーチ橋です。
大麻比古神社裏にある長さ9.6mの石積みの橋で、板東俘虜収容所に暮らしていたドイツ人捕虜たちが当時日本にはなかった石積みの技術を用いて造りました。2004年1月30日に徳島県の文化財史跡に指定されています。

鳴門市賀川豊彦記念館

鳴門市で少・青年期を過ごした賀川豊彦（1888年～1960年）は、大正デモクラシーの先頭に立ち、日本の民主化に大きく貢献しました。生涯にわたり「友愛・互助・平和」の精神を提唱し続け、ノーベル平和賞・文学賞候補にもなりました。
この記念館は、彼の精神を受け継ごうとする市民らの募金により建設され、その生涯と功績を垣間見ることができます。

●鳴門市大麻町松字東山田50-2 ☎088-689-5050



鳴門の夏は熱い!



踊らにやそんそん 鳴門市阿波おどり

徳島の夏は鳴門から始まります。8月9日から11日の3日間、鳴門市阿波まどりが県下のトップをきって盛大に開催されます。連日、有名連や誰もが気軽に参加できる「にわか連」も繰り出し、街中に熱気があふれます。

●お問い合わせ/鳴門阿波おどり実行委員会 ☎088-685-3748

誰もが踊る阿呆になれる「にわか連」で楽しんで!!

阿波
連とは

踊り子グループを連と呼びます。連は同好の士や、企業・大学・団体などを単位に結成され、踊り子と鳴物(三味線・鉦・太鼓・横笛等)で構成されます。また、阿波まどりを体験したい人は、にわか連で自由に踊れます。自由な服装で気軽に参加OK!



ステージに舞う
アーティストイックな踊り!



舞台上で踊る、もうひとつの阿波おどり

鳴門市選抜阿波おどり大会

鳴門市阿波踊振興協会所属の連が、舞台上での踊りを披露します。枚数とはひと味違った演出の踊りを楽しむことができます。

●お問い合わせ/鳴門市阿波踊振興協会事務局(鳴門市観光振興課) ☎088-684-1157

夜空を彩る鳴門市納涼花火大会

阿波まどリシーズンの開幕を告げる鳴門市納涼花火大会は、8月7日に撫養川沿いで行われ、徳島県下の規模を誇ります。打ち上げ場所が観覧場所に近いため、間近で見える色とりどりの打ち上げ花火は迫力満点です。

●お問い合わせ/鳴門阿波おどり実行委員会 ☎088-685-3748





海の幸

鳴門鯛の舟盛りは、鳴門で水揚げされた天然鳴門鯛の姿造り。海の街でもある鳴門ならではの逸品。他にも鳴門海峡近海でとれた新鮮な海の幸たちがお待ちしています。

※写真はイメージです。

シャキシャキ歯ざわり 鳴門わかめ

鳴門の激しい潮流にもまれて育った鳴門わかめはビタミン、ミネラルが豊富で風味、色、歯ざわりとどれをとっても一級品。定番の味噌汁や、新しい食感の「わかめのしゃぶしゃぶ」もご賞味ください。

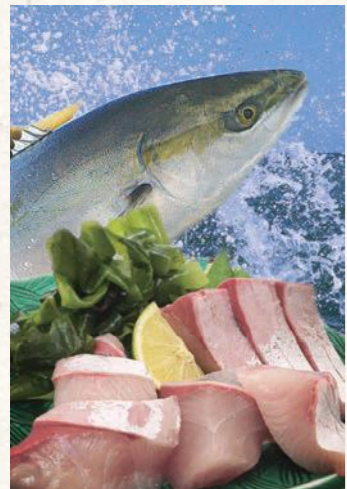


鳴門の うまいもん、ええもん

思わず「うまいっ!」と舌鼓
鳴門ならではの味をお楽しみください

すだちぶり

徳島県産スタチの果皮を混ぜた鯛で育てた「すだちぶり」は、刺身やブリしゃぶのほか、カルパッチョにぴったりです。通常の養殖ブリよりも脂がさっぱりしていて臭みがなく、魚嫌いの子どもにもお勧めです。



鳴門鯛カツバーガー

徳島のご当地バーガーにも認定された、「テラスカフェ オーゲ」のオリジナル鳴門鯛カツバーガー。さくさくの鳴門鯛カツと、風味豊かなシェフ特製タルタルソースのハーモニーをお楽しみください。



濃厚な味わいに大興奮!! 鳴門のカキ

鳴門海峡の急流と豊富な自然に恵まれたウチノ海に育てられ、水揚げしたてのカキは、生のままでも、焼いて食べても絶品。全国的にファンが急増中!!

鯛の旨さが全開!! 鳴門鯛の鯛めし

鳴門の渦潮にもまれ育った鳴門鯛は身が引き締まり、鯛の中でも最高級と言われています。天然の鳴門鯛をふんだんに使った鯛めし。余分な味付けはしておらず、鯛そのものの味わいを堪能できます。
※写真はイメージです。



大地の幸

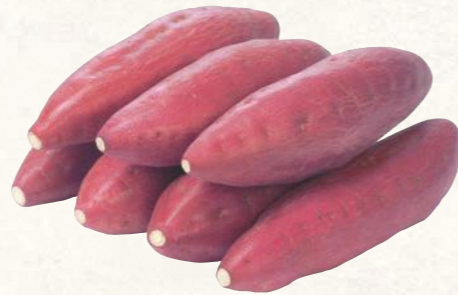
恵まれた瀬戸内の気候で育ったなると金時や鳴門れんこんの他、梨やいちご、らっきょうなど大地の幸が目白押し! ぜひご賞味あれ!!

食べごたえ抜群!! 鳴門れんこん

鳴門れんこんはミネラルたっぷり。色白でシャキシャキと歯切れが良く、柔らかい口触りが特徴です。良質の粘土質の土壌で栽培され、一本一本手作業で掘って収穫されます。旬は晩秋～冬にかけて。12月のおせちの時期が最盛期です。



鳴門で栽培されたれんこんを揚げたれんこんチップス。鳴門のお土産として多くの人に愛されています。



おいしさ知名度ともに全国区 なると金時

海のミネラルをたっぷり含んだ砂地畑で育ったサツマイモは、外皮がとて鮮やかな紅色をしており「なると金時」と呼ばれ全国的に有名です。上品な甘さで肉質も一級品。スイーツなどとも相性が良く、多くの商品が誕生しています。



なると金時タルト

エスカビル・鳴門 いちおしスイーツ
鳴門金時のソフトクリーム



鳴門鯛を肴に… 鳴門の各種地酒

恵まれた自然と伝統技術に支えられ、品質一筋に醸造されています。最近ではコクの良い純米酒や本醸造、吟醸酒などが人気。写真のわかめと鯛の刺身などを肴に一杯いかがですか。また、各種お祝い、お中元、お歳暮などの贈り物にもおすすめです。



赤飯にごま砂糖をかける!? 鳴門の赤飯



普通はごま塩をかけるのでは?と思う人も多いでしょう。赤飯は祝い事などの際に食べるものとして親しまれてきました。鳴門では昔から赤飯に砂糖が当たり前となっています。「赤飯」に「ごま砂糖」。意外と美味しいので、一度試してみる価値あります!



魂の幸

鳴門で古くから親しまれている鳴門のソウルフード「鳴ちゆるうどん」。ちゆるちゆると音をたてながら出汁まですすり、至福の時を過ごしてください。

鳴門のソウルフード! 「鳴ちゆる」うどん

黄金ダシにふっくら揚げとふにやふにゃの麺。そして独特の優しい味わい。今、「鳴ちゆる」うどんが大注目!! 鳴門へ来たらずい食べてみてください。



鮮やかな手さばきで鳴ちゆるうどんを仕上げます。



全国のラーメン通をうならせた 徳島ラーメン

茶色系の豚骨醤油スープに中細麺、トッピングには豚バラ肉・ネギ・もやし・生卵...というのが最も一般的に知られている徳島ラーメンですが、地元では黄色系も古くから親しまれています。黄色系のスープの特徴は、女性や高齢者でもスツと食べられるまろやかな味わい。茶系よりも少し角の丸い風味が特徴的です。

鳴門でとれた新鮮な魚や野菜が、リーズナブルな価格で手に入るオススメスポット



鳴門ウチノ海新鮮市
毎月第1土曜日に開催される直売市。高品質な「旬の食材」などを販売している。中でも鳴門の海で捕れる魚介類は身が引き締まり脂も乗って美味しいと評判。開始早々に売り切れてしまうので、ご用心を。
鳴門ウチノ海総合公園 ☎088-684-1152
営業/毎月第1土曜日 9:00~12:00 ※1月は休み



JF北灘さかな市
大浦漁港のすぐ隣にあり、駐車場(約50台)を完備し、漁港ならではの新鮮な魚介類や干物などを直売している。敷地内にある「漁協食堂うすしお」では、地元の海の幸を使った料理が食べられる。
北灘町宿毛谷(大浦漁港) ☎088-683-8137
営業/8:30~17:00



北泊快きペンギン村
鳴門の海でとれた新鮮な旬の魚介類をもっと多くの人に気軽に味わってもらいたいと、地元の漁師さんたちの手で開催されている朝市。新鮮さと値段の安さに驚かされること間違いなし。
瀬戸町北泊新港 ☎088-688-0131
営業/毎月第4土曜日 7:00~ ※開催日要問い合わせ



鳴門市青空市
鳴門の特産物が並ぶ青空市では、地元でとれる鯛やイカ、エビ、貝類などの新鮮な海の幸や魚の干物、季節の野菜などが購入できる。また、漬物や棒ずし、焼き餅なども人気を博している。
鳴門市役所前 ☎088-684-1140
営業/毎週日曜日 7:00~12:00



鳴門海峡が一望できるしだれ桜の名所 花見山 心の手紙館

春には350本のしだれ桜が咲き乱れるほか、つつじやもみじ、椿など四季折々の花が楽しめます。心の手紙館では、1年～5年後の未来の自分や家族、大切な人へ向け書かれた手紙を大切にお預かりし、ご希望の年月にお届けします。

●鳴門町土佐泊浦字大毛234-35 ☎088-687-3555 ●開館時間/10:00～16:00 ●休館/毎週火曜日、年末年始ほか



妙見山の桜



ドイツ館近くの梅林

鳴門を彩る季節の花

鳴門市内各地では、四季折々に美しい花が咲いています。



大毛海岸のらっきょうの花



鳴門ウチノ海総合公園の向日葵



鳴門市の花 ハマボウ



鳴門市ドイツ館周辺の秋桜



古代蓮の花

鳴門の花ごよみ

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
桜												
桃												
牡丹												
梨												
白藤												
古代蓮												
向日葵												
ハマボウ												
秋桜												
らっきょう												
梅												

鳴門の旬を楽しむ

鳴門市の名産である「梨」をはじめとする、味覚狩りも楽しいですよ！
その他に、「いちご狩り」や「みかん狩り」もあります。



梨狩り



みかん狩り



いちご狩り

窯元で伝統と歴史を楽しむ

大谷焼の各窯元、鳴門で有名な酒蔵「本家 松浦酒造場」、醤油屋「福寿醤油」でいろいろな体験メニューを楽しんでください。体験は、前日までにご予約を。(状況により当日も可)



江戸時代後期から伝承されている「大谷焼」

鳴門の大谷焼は、江戸時代後期、豊後の焼物細工師・文右衛門が大谷村の赤土で作ったのが起源とされています。今もその伝統は受け継がれ、身の丈ほどもある水がめやスイレン鉢の大型陶器の大きさと、それを焼く登り窯は日本一と評されています。大物を作るために足で蹴ってロクロを廻す「寝ロクロ」工法は大谷焼独特の伝統の技であり、2003年には国の伝統的工芸品の指定も受けました。最近では湯呑みなども多く作られ、素朴な味わいが喜ばれています。ほとんどの窯元で作業場や工程が見学できるほか、絵付け体験が楽しめます。



7大谷焼窯まつり

毎年11月の第2土曜日・日曜日に、種蒔大師・東林院境内で窯元合同の陶器市が開かれており、掘り出し物を求めて大勢の陶器ファンが訪れています。作品展や絵付け教室などもあり、大いににぎわいます。



酒蔵見学と利き酒

創業1804年(文化元年)。原材料にこだわり、丹念に作られている銘酒「鳴門鯛」の蔵元。若き杜氏が醸す日本酒は、優しい味わいの中に流れに揺らがぬ信念があります。国登録有形文化財の蔵もあり、その歴史を感じる蔵見学は必見！最後には利き酒も堪能できます。



●本家 松浦酒造場
☎ 鳴門市大麻町池谷字柳ノ本19 ☎ 088-689-1110(受付9:00～17:00)
🕒 約1時間 🆓 無料 1～30名程度 🗓 土曜日、日曜日、祝日

醤油蔵見学と醤油の味くらべ

創業1826年(文政9年)の老舗醤油店。創業以来伝統的な製法を守り、もろみを1年以上発酵させ、醤油本来の香りを醸成させています。無添加・無着色・天然醸造の香り高い醤油は絶品！情緒ある醤油蔵は、どこかノスタルジックな雰囲気も醸し出しています。



●福寿醤油
☎ 鳴門市大麻町池谷字大石8 ☎ 088-689-1008
🕒 約30分～40分(9:00～16:00) 🆓 無料 1～50名程度
🗓 8:30～17:30 🗓 日曜日、祝日

地元ボランティアガイドと歩く になると

要予約

歩くコースは下記の5コース

鳴門の渡船と撫養街道散策

土佐日記で有名な紀貫之ゆかりの「潮明寺」、悲運の死をとげた平家の大哥・平通盛の妃、小宰相の局の史跡見学後、撫養街道を歩いて旧街道に残る町並みを見ながら帰途へ。

大麻町史跡探訪と大谷焼の里・窯元めぐり

阿波神社、種蒔大師・東林院を廻り、大谷焼の里の窯元をゆっくり探索します。

大鳴門橋と渦潮

渦の道の眺望ガラス床からは迫力の渦潮が見ることができ、千畳敷展望台からは鳴門海峡の潮流を背景に記念撮影など、大鳴門橋を望む大パノラマを満喫することができます。

「鳴ちゆる」うどんと福永家住宅 塩田屋敷

高島が発祥と言われる鳴門のソウルフード「鳴ちゆる」うどんを味わい、国指定重要文化財「福永家住宅」を訪れ、帰りは小鳴門海峡を渡船で渡り、黒崎へ。

門前通りおもてなしの街・板東と鳴門市ドイツ館

板東駅から昭和の面影を残す「ばんどう門前通り」を散策しながら、雲場一番礼所「雲山寺」や「大麻比古神社」へ。その後「鳴門市ドイツ館」などもてなしの街を楽しめます。



鳴門の観光メインスポットは、もちろん「鳴門の渦潮」です。そして、四国の玄関口として栄えた鳴門は、いにしえより人・物・技術・情報などが盛んに行き来した「撫養（むや）街道」の出发点で、歴史や文化、芸術の宝庫でもあります。そんな鳴門を地元のボランティアガイドと一緒に歩き、ひと味違ったスポットを散策して見ませんか。詳しくは事務局までお問い合わせください。

NARUTO MAP

ガイドブック掲載スポットアクセスマップ



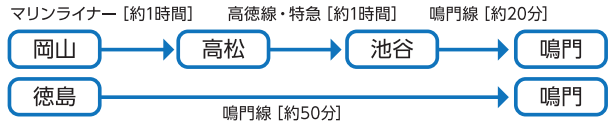
なると観光ボランティアガイド事務局【(一社)鳴門市うずしお観光協会】
TEL.088-684-1731 FAX.088-684-1732
時間/9:00~17:00(年末年始休業)
E-mail info@naruto-kankou.jp



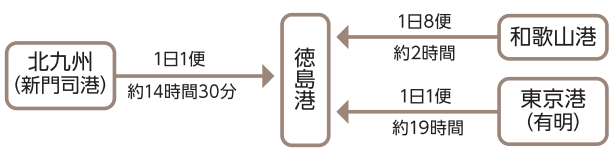
ACCESS NARUTO 鳴門へのアクセス案内



鉄道 (JR)

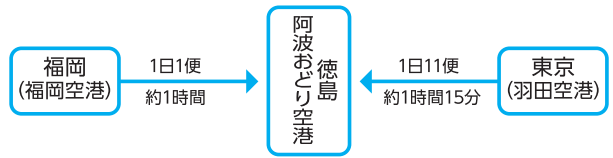


フェリー



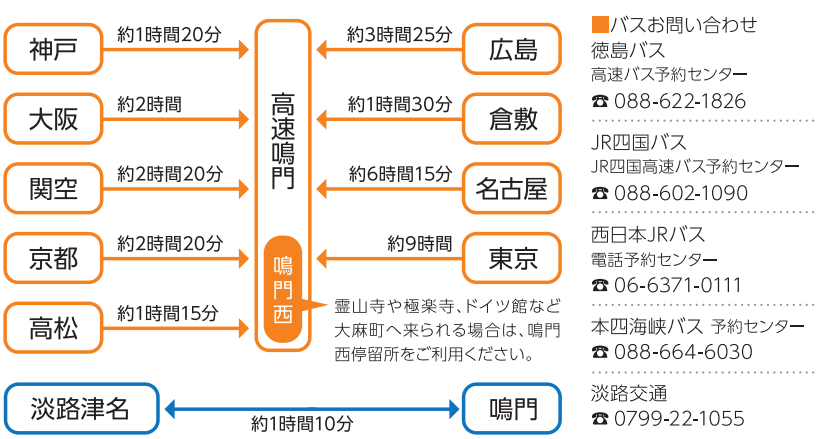
■ 南海フェリー 徳島営業所 ☎ 088-636-0750
 ■ オーシャン東九フェリー ☎ 0570-055048

飛行機

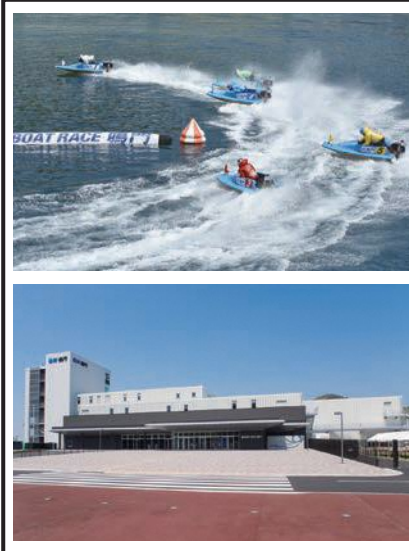
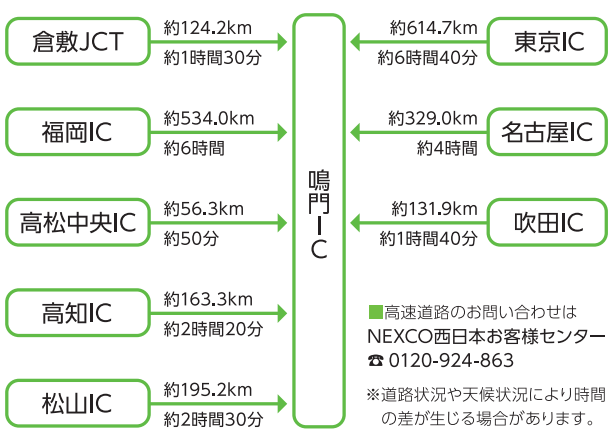


■ 日本航空 (JAL) ☎ 0570-025-071 ■ 全日空 (ANA) ☎ 0570-029-222
 全国から徳島への乗継割引も充実!
 徳島阿波おどり空港

高速バス



車



まちの新しいランドマーク「ボートレース鳴門」

2016年4月にスタンドをリニューアルオープンし、完全分煙でパリアフリーにも対応した「人に優しい空間」。場内には「鳴ちゆる」うどんのほか、丼物を中心にバラエティーに富んだメニューを取り揃えたフードコートやキッズルームも完備しています。

快適な空間でゆっくりとレースを観覧
 一般席のほかにシングル席・ペア席などの「オーシャンシート」やワンランク上の環境でレースを堪能できる「ロイヤルシート」といった有料指定席もあります。新しいランドマーク「ボートレース鳴門」で、大迫力の観戦をお楽しみください!

鳴門天然温泉 あらたえの湯
 露天風呂や炭酸風呂など多様なスパを備える大浴場をメインに、カラオケルーム、エステなどの各種リラクゼーション等を完備した複合温浴施設。2階の露天風呂とVIPフロアからは、ボートレース鳴門の競走コースを見渡すことができます。

BOAT RACE 鳴門

ボートレース鳴門 検索



鳴門市の観光のお問い合わせはこちらまでどうぞ!!

鳴門市観光情報センター
 高速鳴門バス停留所のそばに位置し、鳴門市内や徳島県内の観光のほか四国の主要観光地の紹介も行なうなど、四国観光の拠点施設です。高速鳴門バス停留所を便利に使っていただくとともに、笑顔で観光客の皆さんをお迎えします。
 〒772-0011
 鳴門市撫養町大桑島宇津岩75-1
 ☎ 088-686-0743 [年中無休]

鳴門市うずしお観光協会
 鳴門市内の観光スポットやイベント情報、宿泊施設といった観光案内を行っています。お気軽にお立ち寄りください!
 〒772-0003
 鳴門市撫養町南浜宇東浜165-10
 ☎ 088-684-1731 FAX: 088-684-1732
 E-mail: info@naruto-kankou.jp
 URL http://www.naruto-kankou.jp/
 ●営業時間/9:00~17:00 ●定休日/年末・年始

なると物産館
 鳴門の魅力がたっぷり詰まった特産品やオリジナルジェラート、伝統工芸品を販売しています。
 〒772-0003
 鳴門市撫養町南浜宇東浜165-10
 ☎ 088-685-2992 FAX: 088-685-2803
 E-mail: info@naruto-bussan.jp
 URL http://www.naruto-bussan.jp/
 ●営業時間/9:00~17:00 ●定休日/年末・年始

鳴門市観光振興課
 〒772-8501
 鳴門市撫養町南浜宇東浜170
 ☎ 088-684-1157 FAX: 088-684-1339
 E-mail: kankoshinko@city.naruto-i-tokushima.jp
 URL http://www.city.naruto.tokushima.jp/
 鳴門市では、CUD (Color Universal Design) に配慮した印刷・広報物作りを推進しています。
 ・写真協力/小川 直樹
 平成30年4月発行